**トーキョー女子映画部ニュースご紹介のお願い**

映画好き女子が集まるトーキョー女子映画部では、下記テーマでアンケート調査を実施しました。ぜひとも貴媒体にてニュース掲載をお願い致します。

※恐れ入りますが掲載頂ける際は、映画『最高の花婿』を題材にしていること、「トーキョー女子映画部」による調査ということを必ず記載頂きますようご協力をお願い致します。

**今どき女子の国際結婚への憧れを調査！**


4人娘が全員国際結婚という一家のドタバタ劇を描いた映画『最高の花婿』のブルーレイ、DVDが11月16日にリリース。そこで今回は、文化や価値観の違いを乗り越え、花嫁一家と花婿一家が徐々にわかり合っていく様子が描かれた本作にちなんで、映画好き女子が集うトーキョー女子映画部が、国際結婚に対してどのくらい憧れがあるのか、10代を含む女性約350名に調査した。まずはもし好きになった相手が外国人だったらどうするのか聞いてみた。

**Ｑ：もし相手を好きになってしまったら、国際結婚という選択肢はあり？**

●あり　54.4%

●相手の国や文化、宗教等による 41.6%

●なし 4.0%

「あり」という回答が半数以上という結果となった。たまたま好きになった相手が外国人だった場合なら国際結婚も考えるということなのだろうか？では、実際に「国際結婚」自体に憧れがあるのか聞いてみた。

**Ｑ：国際結婚に憧れはある？**

●実際にするかどうかは別として憧れる　55.5%

●絶対に国際結婚したいと思うほど憧れる　4.8%

●憧れはない 39.7%

「憧れる」という回答が6割を占める結果に！最近はグローバル化が進み、さまざまな海外の情報が瞬時に入ってきたり、SNSで簡単に海外の人とコミュニケーションが取れるようになったため、国際結婚が身近になっていると考えられる。では実際に国際結婚をしている人達にはどんなケースがあるだろうか？

**【周囲の国際結婚エピソード】**
■米国海兵と結婚した子の話で、グリーンカード（永住権）をゲットするために、2人の歴史（2人で撮った写真やなれそめエピソードなど）を国に提出しなければならないと聞きました。また、同じ場所にいたことを証明するために、「カーテンの色は？」などの質問までされたそうです。（20代後半）

■大学時代の友人が、ウズベキスタン人の男性と結婚！キルギスに住んでいたけど、情勢が危ういのでロシアに避難したとか。平和な日本では考えられないようなエピソードだと思いました。今はその友人家族は日本で暮らしていますが、友人はすっかりウズベキスタン料理が得意メニューとなり、シルクロード関連のお店を開くまでに至りました。（30代前半）

■夫がフランス人で、彼の友人も姉も事実婚なので、彼が結婚したがらないのを説得しました。また、日本で手続きをしたのですが、日本人との結婚の何倍も手間がかかったので、離婚は本当に大変だろうと思います。（40代前半）

■フランス人の旦那さんを持つ友達は、夫婦の時間を大切にするらしく、子どもを預けてよくデートに行っています。（40代前半）

■母方の叔母が、戦後すぐにアメリカ人と恋に落ちて単身アメリカに渡り結婚し、今は孫もいます。当時はかなり思い切った決断だったと思います。（40代後半）

国際結婚にはいろいろと大変なこともあるようだが、やはりお互いの国や文化が違うからこそおもしろい点もあるようだ。映画『最高の花婿』は、全員が国際結婚をした4人姉妹の両親が困惑する様を描いたドタバタ劇。親の想い、子ども達の想いがそれぞれ交錯する本作を観て、ぜひ国際結婚を疑似体験してみてはどうだろう。

●トーキョー女子映画部によるアンケート全容：

<http://www.tst-movie.jp/voice01/vc81_161114001.html>

●『最高の花婿』

2016年11月16日ブルーレイ&DVDリリース、レンタル開始

発売・販売元：ポニーキャニオン

<http://v.ponycanyon.co.jp/pickup/pcbp53580/index.html>

© 2013 LES FILMS DU 24 – TF1 DROITS AUDIOVISUELS – TF1 FILMS PRODUCTION

貴媒体にて、ニュース掲載のご検討をよろしくお願い致します。

■■■■■■■■　報道関係者様用【お問い合わせ先】　■■■■■■■■

トーキョー女子映画部　http://www.tst-movie.jp

●トーキョー女子映画部（株式会社TSトーキョー） 担当：武内（たけうち）

メール：media@tst-movie.jp　　電話：03-6380-5831